様式第８号（第８条関係）

令和７年６月２４日

岡山市長　様

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク
理事長　板　谷　徹　丸　印
岡山県岡山市中区中島２番地５
（０８６）２０１-３１３１

事業報告書等提出書

下記に掲げる前事業年度（令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで）の事業報告書等について，特定非営利活動促進法（平成１０年法律第７号）第２９条の規定により，提出します。

記

１　前事業年度の事業報告書（２部）
２　前事業年度の活動計算書（２部）
３　前事業年度の貸借対照表（２部）
４　前事業年度の計算書類の注記（２部）
５　前事業年度の財産目録（２部）
６　前事業年度の年間役員名簿（２部）
７　前事業年度の末日における社員のうち１０人以上の者の氏名（法人にあっては，その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面（２部）

備　考

１　特定非営利活動に係る事業のほか，その他の事業を行う場合には，活動計算書を一つの書類の中で別欄表示し，また，その他の事業を実施していない場合は脚注においてその旨を記載すること。

２　６の書類は，前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿をいう。

令和６年度事業報告書

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

1 事業実施の成果

令和６年度は定款にある５事業のうち「地球年代学及び関連分野における国際交流と協力の推進事業」を除く４事業を実施した。「地球年代学及び関連分野に携わる若手研究者の育成と雇用創出事業」として、大学院大学の設置を目指した取り組みを継続しながら、全国の若手研究者・技術者向けに最新研究の講演会（オンライン含む）を岡山理科大学古生物学・年代学研究センターと協働して開催した。「地球年代学及び関連分野の測定手法と装置の研究開発事業」としては、地球史研究所スタッフによって先カンブリア時代の古地磁気学、ジオパークのマネジメント、岩石試料のアーカイブ化、ドローンを利用した調査手法の実証実験等を実施した。それらに係る費用はスタッフの個人研究費（科研費等）から支出された。「地球年代学及び関連分野に関する調査・分析データの提供事業」としては、「あかいわジオツアーガイド養成講座」、「地質資源PR動画制作」、「防災点検カルテ入力作業」を受注した。「地球年代学及び関連分野の知見及び技術的有用性の普及啓発事業」としては、一般市民向けの地質講演会、園児と学童を対象とした石と遊び学ぶ体験会（石育）を主催し、町内会等の地域の祭りに参加して石と化石を学ぶ体験会を行った。他に、赤磐市発行の「広報あかいわ」へのジオコラムの提供や岡山県自然保護センターへの講師派遣を行なった。

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
地球年代学及び関連分野に携わる若手研究者の育成と雇用創出事業	技術講習会及び研修の実施。受託研究等の分担。関連研究機関への派遣及び出向。	R６年４月～R７年３月	地球史研究所、岡山理科大学	理事５名 会員５名	全国の研究者・技術者約150名	142
地球年代学及び関連分野の測定手法と装置の研究開発事業	活断層及び活火山を対象とした年代測定法の研究。感度法のための質量分析計の開発。	R６年４月～R７年３月	地球史研究所	理事３名 会員３名	国内の研究者・技術者多数	0
地球年代学及び関連分野に関する調査・分析データの提供事業	地球惑星科学分野の受託研究。地質調査・化学分析・年代測定等の役務。	R６年４月～R７年３月	事務局、地球史研究所、赤磐市内	理事５名 会員12名 一般10名	岡山・赤磐市民、技術者多数	2,450
地球年代学及び関連分野における国際交流と協力の推進事業	国際会議の開催。研究者の相互受け入れと共同研究の推進。	実施なし				0
地球年代学及び関連分野の知見及び技術的有用性の普及啓発事業	webの管理運営。講演会の開催。テキスト、マニュアル及び図鑑等の書籍出版。関連グッズ販売。	R６年４月～R７年３月	事務局、地球史研究所、赤磐市、和気町、岡山市	理事４名 会員10名 一般２名	岡山・赤磐市民、技術者多数	443

令和６年度　活動計算書

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
１.受取会費			
正会員受取会費	282,000		
賛助会員受取会費	209,000	491,000	
２.受取寄附金			
受取寄附金		174,000	
３.事業収益			
若手研究者の育成と雇用創出事業収益	198,000		
調査分析データの提供事業収益	2,142,800		
知見及び技術的有用性の普及啓発事業収益	54,000	2,394,800	
４.その他収益			
受取利息	1,247		
受取配当金	300		
雑収益	83,200	84,747	
経常収益計			3,144,547
Ⅱ 経常費用			
１.事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
人件費計	0		
(2) その他経費			
委託費	604,670		
諸謝金	641,660		
旅費交通費	234,104		
通信費	100,022		
消耗品費	305,592		
修繕費	54,120		
水道光熱費	789,898		
賃借料	16,500		
リース料	18,084		
減価償却費	89,756		
保険料	111,965		
租税公課	61,100		
支払手数料	8,470		
その他経費計	3,035,941		
事業費計		3,035,941	
２.管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
人件費計	0		
(2) その他経費			
支払手数料	18,018		
その他経費計	18,018		
管理費計		18,018	
経常費用計			3,053,959
当期経常増減額			90,588
税引前当期正味財産増減額			90,588
法人税、住民税及び事業税			71,249
当期正味財産増減額			19,339
前期繰越正味財産額			3,288,696
次期繰越正味財産額			3,308,035

令和６年度　貸借対照表

令和７年３月３１日現在

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
１流動資産			
現金預金	3,142,013		
未収金	6,000		
前払金	2,200		
前払費用	25,280		
流動資産合計		3,175,493	
２固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	233,606		
一括償却資産	102,667		
有形固定資産計	336,273		
(2)投資その他の資産			
出資金	10,000		
預託金	5,280		
投資その他の資産計	15,280		
固定資産合計		351,553	
資産合計			3,527,046
Ⅱ 負債の部			
１流動負債			
未払金	103,311		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	44,700		
流動負債合計		219,011	
負債合計			219,011
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,288,696	
当期正味財産増減額		19,339	
正味財産合計			3,308,035
負債及び正味財産合計			3,527,046

計算書類の注記

1.重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
(2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2.事業費の内訳
事業費の区分は以下の通りです。

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業			事業費計
	若手研究者の育成と雇用創出事業	調査分析データの提供事業	知見及び技術的有用性の普及啓発事業	
(1) 人件費				
給料手当				
人件費計	0	0	0	0
(2) その他経費				
委託費	40,899	552,617	11,154	604,670
諸謝金	0	447,330	194,330	641,660
旅費交通費	0	154,760	79,344	234,104
通信費	8,083	89,735	2,204	100,022
消耗品費	6,400	243,217	55,975	305,592
修繕費	4,475	48,425	1,220	54,120
水道光熱費	65,308	706,779	17,811	789,898
賃借料	0	16,500	0	16,500
リース料	1,495	16,181	408	18,084
減価償却費	3,177	34,380	52,199	89,756
保険料	6,826	77,997	27,142	111,965
租税公課	4,946	54,805	1,349	61,100
支払手数料	500	7,723	247	8,470
その他経費計	142,109	2,450,449	443,383	3,035,941
事業費計	142,109	2,450,449	443,383	3,035,941

3.固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物附属設備	573,480	0	0	573,480	△ 339,874	233,606
一括償却資産		154,000		154,000	△ 51,333	102,667
合計	573,480	154,000	0	727,480	△ 391,207	336,273

令和６年度　財産目録

令和７年３月３１日現在

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
１流動資産			
現金預金			
三菱UFJ銀行岡山支店普通預金	1,271,184		
おかやま信用金庫藤原支店普通預金	1,870,829		
未収金			
令和6年度受取会費	6,000		
前払金			
令和7年度㈱ミロク情報サービス集金代行サービス月額基本料	2,200		
前払費用			
令和7年度東京海上日動火災保険㈱傷害保険料	25,280		
流動資産合計		3,175,493	
２固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備			
給排水設備	233,606		
一括償却資産			
花壇造成	102,667		
有形固定資産計	336,273		
(2)投資その他の資産			
出資金			
おかやま信用金庫藤原支店出資金	10,000		
預託金			
自動車リサイクル料	5,280		
投資その他の資産計	15,280		
固定資産合計		351,553	
資産合計			3,527,046
Ⅱ 負債の部			
１流動負債			
未払金			
㈱蒜山地質年代学研究所未払金	98,014		
㈲ソバラヤ複合機カウンター料	5,297		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	44,700		
流動負債合計		219,011	
負債合計			219,011
正味財産			3,308,035

監 査 報 告 書

令和７年５月２６日

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク
理事長　板谷　徹丸　殿

監事　野田　慎一郎

特定非営利活動法人地球年代学ネットワークの定款１６条５項の規定に基づき、第１１期（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）における監事監査を実施したところ、次の通りであったので報告いたします。

記

1. 実施日時　　令和７年５月２６日（月）

2. 実施場所　　事務局（岡山市中区中島２番地５）

3. 立会人　　竹下　浩征（地球年代学ネットワーク　理事）

4. 関係書類　　決算書、総勘定元帳、預金通帳、領収証等

5. 監査結果

監査事項	意見
理事の業務執行状況	適当である
法人の財産状況	適当である
法人の会計処理	適当である
総括	適当である

以　上

前事業年度の年間役員名簿

（令和６年４月１日から令和７年３月３１日）

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

No.	役職名	氏　　名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期　　間
1	理事長	板谷 徹丸		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し
2	副理事長	乙藤 洋一郎		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し
3	理事	竹下 浩征		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し
4	理事	八木 公史		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し
5	理事	本庄 慶樹		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し
6	監事	野田 慎一郎		令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	報酬無し

【備考】

１　用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

２　「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。

３　「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。

４　「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期　　間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。

前事業年度の社員のうち１０人以上の者の名簿

（令和７年３月３１日現在）

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

No.	氏　　名	住　　所　　又　　は　　居　　所
1	板谷 徹丸	
2	乙藤 洋一郎	
3	竹下 浩征	
4	八木 公史	
5	本庄 慶樹	
6	野田 慎一郎	
7	鈴木 茂之	
8	蜷川 清隆	
9	郷津 知太郎	
10	西村 貢一	
11	曽根原 崇文	
12	井上 善夫	
13	横山 義人	
14	此松 昌彦	
15	藤野 光裕	
16	野瀬 重人	
17	先山　徹	

【備考】

１　用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

２　前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。